



「わ」

～人と人とのつながりを大切に～

□ 発行元： 社会福祉法人 慈愛会
聖ヨゼフ園
□ 住所： 三井郡大刀洗町山隈374-1
□ 電話： 0942-77-1393
□ メール： volun@jiaikai-fuk.or.jp
□ 編集： 地域福祉部



第八号 2013年1月発行

新年、明けましておめでとうございます。今年もどうぞ宜しくお願い致します。

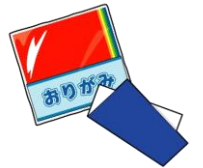
ボランティアインタビュー

作る楽しみボランティア

折鶴会



吉泉さん 宮崎さん 和佐野さん



●ボランティアを始めたきっかけは？

毎月、社協で活動している「折り紙サロン」の方に、聖ヨゼフ園から依頼があって、いと協の方から伺い、「折り紙サロンのメンバーで何うようになりまし。メンバーの吉泉さんは、たんぼの会でも「お話相手ボランティア」に始めた頃でもあります。

●折鶴会について教えてください。

会員数は3名。季節感を大切にしたり折り紙活動を、と考えて活動しています。日常生活の中でも、「今度の活動では、こういうのを作ったらいいかな、これなら出来るかな？」など考えています。

●ボランティア活動を通して印象に残っている事は？

一度、私たちがだけで作ってしまったことがあって、利用者の方が「今日は何もせんやっ」と言われてしまったことがありました。その時に、「自己満足だけではいけない」と反省し、それから、利用者の方ができることを探し、一緒に作り上げる喜びを感じられる活動を行うよう心がけるようになりました。活動では、自分たちも楽しませてもらっています。自分たちも楽しくないと出来ない、楽しいから続けられています。



プロボノって何？ ～新しいボランティアの形～

みなさんは「プロボノ」という言葉を聞いた事がありますか？近年注目されている、新しいボランティアの形です。

プロボノは「社会的・公共的な目的の為に職業上のスキルを活かすボランティア活動」です。自分が仕事等を通して得た知識・経験等を活かして社会貢献するボランティア活動を言います。

たとえば…

webデザイナー Aさん



NPOのホームページ作成をお手伝い!

英語が得意なBさん



英語の本を翻訳して子ども達に贈る活動に参加しよう!

農家のCさん一家



若手農家に農業知識や経営について教えます!

日本では2010年が「プロボノ元年」と言われ、プロボノ希望者にNPOや企業を仲介する登録業者の数が2.5倍に増える等の大きな伸びを見せています。それらの仲介業者の多くは、twitterやfacebook等のインターネットツールを活用し、希望者を募っています。まさに近代のボランティアの特徴のひとつとも言えます。

プロボノは、自分が持っている知識や技術を提供するため、特別に何か新しい事を始める訳ではありません。そのため仕事を続けながらでも参加しやすく、継続しやすいというメリットがあります。また、経験や知識を提供する事が自身のスキルアップにもつながるため、社員に積極的なプロボノ参加を促す企業も増えてきています。

「電」かくのスキルを仕事や生活の場だけで活かす・眠らせるのではなく、そのスキルを必要としている誰かのために活かしてみよう!というのがプロボノの基本的な考え方。自分では大したことじゃない...と思っけても、意外な形で誰かの役に立つこともたくさんあります。あなたの持つ経験やスキルも、プロボノとして活かしてみたいかがでしょうか。

愛の灯会40周年記念行事 ボランティア感謝状贈呈

当園保護者の会(愛の灯会)が栄足され、お陰様で40年目を迎えることになり、記念式典が1月4日に園にて行われました。

当園に入所されている方の生活を守り、生きがいを提供して下さっているボランティアさんへの日頃の感謝の気持ちを表す場にもなりました。保護者の方からボランティアさんへ感謝状と記念品が贈呈され、感謝の意が述べられました。記念行事に参加下さったボランティアさんからも、初めて保護者の方々に会い、お話をいただきました。保護者の方々の思いが伝わりました。今後も頑張りまします。

今後もボランティアさんの活動が園の発展に繋がるよう、職員一同、感謝の気持ちを忘れずに日々精進していきたいと思っております。

ナレーション
サークル風

折鶴会



たんぽぽの会

筑紫女学園大学
社会福祉研究部